

文献情報					
表題・資料名					
連続調査による非特定汚染源からの汚濁負荷流出機構解析					
部会	G1	文献ID	R0041	観測ID	S002
公表年	1988				
著者名					
関根 雅彦, 浮田 正夫, 中西 弘, 増野 泰造					
収録雑誌名					
環境工学研究論文集					
巻号	24		ページ	273-280	
分類と目的					
都市		農地		林地	
				流域	
				その他	
目的					
著者らが河道内の汚濁物質流下機構の木汗期において用いた方法を非特定汚染発生機構解析に応用し、非特定汚染の発生機構に立ち入って現象の特性や機構のの解明を試みた					
コメント・特記事項					
地点情報と流域情報					
地名	宇部港				
都道府県	山口県	標高(m)		水系	
経度		緯度			
形状係数		平均勾配		流域面積(ha)	0.568
				流路延長(km)	
				河川次数	
土地利用情報					
都市	工業地域の不透透面として宇部港の路面				
農地					
林地					
その他					
時期と調査方法					
観測期間					
観測開始日	1986/09/09				
観測終了日	1986/09/20				
水質観測頻度	流出初期の約2時間については30分間隔、それ以降は時間の経過と降雨の安定度を考慮しながら1~3時間間隔で行った				
採水頻度	流出初期の約2時間については30分間隔、それ以降は時間の経過と降雨の安定度を考慮しながら1~3時間間隔で行った				
流量観測頻度					
採水方法			流域観測方法		
実測値		マニユアル			
観測値(第三者提供)		自動採水器			
モデル等推測値		その他			
その他					
降雨時調査					
調査実施					
観測イベント					
最小雨量(mm)					
最大雨量(mm)					
気象情報					
実測		方法		場所	アメダス地点
観測値の利用		提供機関		観測地点	アメダス地点
モデル等推測		モデル名		コメント	
その他					
対象物質					
N		P		有機物	その他
全窒素(TN)		全リン		T-COD(Mn)	SS
溶存態窒素(DN)		溶存態リン		D-COD(Mn)	濁度
硝酸		リン酸態リン		TOC	重金属
亜硝酸					
アンモニア					
その他		その他		その他	その他

文献情報			
表題・資料名			
連続調査による非特定汚染源からの汚濁負荷流出機構解析			
部会	G1	文献ID	R0041
観測ID	S002	公表年	1988
著者名			
関根 雅彦, 浮田 正夫, 中西 弘, 増野 泰造			
収録雑誌名			
環境工学研究論文集			
巻号	24	ページ	273-280
原単位			
窒素-数値		単位	
原単位の求め方			
リン-数値		単位	
原単位の求め方			
有機物-数値		単位	
原単位の求め方			
TOC-数値		単位	
原単位の求め方			
SS-数値		単位	
原単位の求め方			
その他-数値		単位	
原単位の求め方			
その他・備考・コメント			
汚濁物質のプロセスごとの移動量がグラフで示されているが、数値として示されていないので、そちらから読み取って下さい。			

日本水環境学会 (2013) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究
注：データを引用する際には必ず元文献をご確認ください。